



## デジタル戦略策定や先行事業を推進 西会津町デジタル戦略アドバイザーを委嘱

町では、デジタル技術の活用による地域課題の解決や町民サービスの向上、移住定住の促進などを図るため、西会津町デジタル戦略（仮称）を策定し、先行事業に取り組むこととしています。

この戦略策定等に関して助言・指導を受ける「デジタル戦略アドバイザー」として、公立大学法人会津大学客員准教授の藤井靖史さんが選任され、10月6日、委嘱状交付式が行われました。交付式の中で薄町長は、「10年、20年先を見据えた町づくりや新しいデジタル時代に向け、他地域ではできないことを藤井さんの力を借りて進めていきたい」とあいさつしました。アドバイザーの任期は、令和2年10月1日から令和3年3月31日までです。



写真左より大竹副町長、藤井さん、薄町長

## 町教育委員会委員が改選 2人の教育委員会委員を任命

町教育委員会教育委員の任期満了に伴い、町では9月議会定例会での同意を得た平野マチ子さん（上野尻）と新たに矢部佳宏さん（中ノ沢）の2人を任命しました。

これを受け、10月5日に辞令交付式が町役場で行われました。委員の任期は、令和2年10月5日から令和6年10月4日までの4年間となります。



写真左から矢部佳宏委員、平野マチ子委員

## 小中学校や町の英会話教室で英語の指導を行う 外国語指導助手にローレンさんを再任

9月16日、外国語指導助手の辞令交付式が町役場で行われ、ウィザースプーン・ローレンさんが再任されました。式では、薄町長が「ローレンさんが西会津に来て5年目になりました。今年も体調に留意して頑張ってください」とあいさつしました。

ローレンさんは、外国語指導助手として平成28年8月に着任して以来、小中学校や町の英会話教室などで英語指導にあたっています。任期は、令和3年7月24日までです。



## 町職員の給与などをお知らせします 人事行政運営状況を公表

※詳しくは町ホームページをご覧ください。

町職員の人数や給与の状況などを地方公務員法に基づきお知らせします。他の団体と比較できるように国の統一公表様式に準じているため、1年前の数値で公表しています。

〈問い合わせ先〉総務課 ☎45-2211

### 1 職員数の状況（平成31年4月1日現在）

職種	職員数	職種	職員数
行政職	122人	技能労務職	1人
医療職	2人	合計	125人

### 2 部門別職員数（平成31年4月1日現在）

部門	職員数	部門	職員数
議会事務局	2人	農林振興課	11人
総務課	14人	建設水道課	14人
企画情報課	6人	出納室	3人
町民税務課	13人	学校教育課	8人
福祉介護課	13人	生涯学習課	6人
健康増進課	27人	合計	125人
商工観光課	8人		

### 3 人件費（平成30年度一般会計決算）

歳出総額（A）	61億4,182万円
人件費（B）	9億4,472万円
人件費率（B/A）	15.38%

### 4 職員給与の状況（平成30年度一般会計決算）

職員数（A）	給与費計（B）	1人当たり給与（B/A）
101人	5億6,480万円	559万円

※職員数は一般会計で給与を支出している人数

### 5 平均給料月額など

職種	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
行政職	315,199円	367,961円	41.3歳

※平均給料月額とは基本給の平均で、平均給与月額は給料月額と扶養手当や住居手当などの諸手当の額を合計したもの。

### 6 ラスパイレス指数（各年度4月1日現在）

年度	西会津町	県内町村平均	全国町村平均
令和元年度	98.7	97.8	96.3
平成26年度	97.8	97.9	95.6

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の町職員の給与水準を示したもの。



### 7 初任給の状況（平成31年4月1日現在）

区分		西会津町	福島県
行政職	大学卒	184,900円	191,600円
	高校卒	151,900円	156,400円
技能労務職	高校卒	148,100円	154,300円

### 8 手当の状況

#### ◎ 毎月支給する手当

扶養手当	扶養親族を持つ職員に対して支給
住居手当	借家に居住し家賃を負担している職員に対して支給
通勤手当	使用する交通機関所要額および自家用車の使用距離に応じて支給

#### ◎ 勤務実績により支給する手当

時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給
特殊勤務手当	危険、不快、不健康または困難な業務に従事する職員に対して支給

#### ◎ 期末・勤勉手当（平成30年度）

期末手当	勤勉手当	1人当たりの平均支給額
2.55月分	1.85月分	1,558,911円

※職制上の段階などによる加算措置として、役職加算で5～15%を加算しています。期末・勤勉手当は年間4.40月分を6月と12月の2回に分けて支給。なお、国の支給割合は期末手当が2.60月分、勤勉手当が1.85月分。

#### ◎ 退職手当（平成31年4月1日現在）

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.67月分	24.59月分
勤続25年	28.04月分	33.27月分
勤続35年	39.76月分	47.71月分
最高限度額	47.71月分	47.71月分

### 9 特別職の報酬など（平成31年4月1日現在）

区分	給料月額等	期末手当
給料	町長	750,000円
	副町長	630,000円
報酬	議長	300,000円
	副議長	247,500円
	議員	225,000円
		3.20月分



## 若者の移住・定住を促進

# 若者向け住宅「トゥジュール西会津」が完成

平成30年度より取り組んできた「西会津町若者向け住宅整備事業」について、建設中であった若者向け住宅が野沢横町に完成しました。本住宅は若者の移住・定住の促進を目的とし、A棟12戸、B棟4戸の計16戸が整備されました。名称にある「トゥジュール」とは、「ずっと」を意味するフランス語で、ずっと西会津町に住んでほしいという願いが込められています。

10月4日には内覧会が行われ、地域の皆さんや入居を検討している人が訪れ、部屋の様子や外観を見学しました。



トゥジュール西会津 A棟 (9月28日撮影)

## 町長コラム

## その20



先日、若者向け住宅（第3定住促進住宅）が完成したので、施工業者の案内説明を受けながら住宅内部を見てきた。1LDKの規格であるが、良く出来ていて単身者にとっては十分な広さである。さらに、快適性・安全性に配慮された構造になっており、細部に気配りがされた使い勝手の良い間取りになっていた。

この住宅整備の目的は、町の課題である若年層の移住・定住の促進と町内企業等の安定した労働力確保、野沢まちなかの活性化である。これらの目的に対し、若者向け住宅の必要性の声があり、町内の賃貸住宅等のニーズ調査の結果、住宅（アパート）の供給が極めて不足していることが明らかになったことから、緊急的に整備したものである。

10月4日（日）に一般の内覧会があり、町内外から90人に来場いただいた。申込状況は、10月15日現在で16戸全ての入居を決定し、そのうち、町外からの入居が9件あった。16戸全てが埋まり、計画当初の心配が解消しホッとしている。

この住宅建設事業にあたり、周辺の自治区長を始め住民の方々には、計画当初の説明が十分でなかった点がありましたが、特段のご理解とご協力により計画通り完成することができました。衷心より感謝申し上げます。

今後は、入居者の皆さんと自治区の皆さんの融和により、まちなかに活気が戻ることを期待しています。

西会津町長 薄 反喜

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

### 有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

<問い合わせ先>

企画情報課 情報政策係 ☎45-4536